

1 県内の感染状況

2 キャンプへの対応

3 新型コロナワクチンへの対応

4 県民の皆様へのお願い

本県の感染者数（11月～）

（参考）月別感染者数

月	感染者数 (人)	備考
3月	3	
4月	14	
5月	0	
6月	0	
7月	140	
8月	202	
9月	6	
10月	2	
11月	145	
12月	270	
1月	690	1/14 時点

緊急事態宣言を発令

1日当たり新規感染者数が
100人を超え過去最多

感染拡大緊急警報を発令

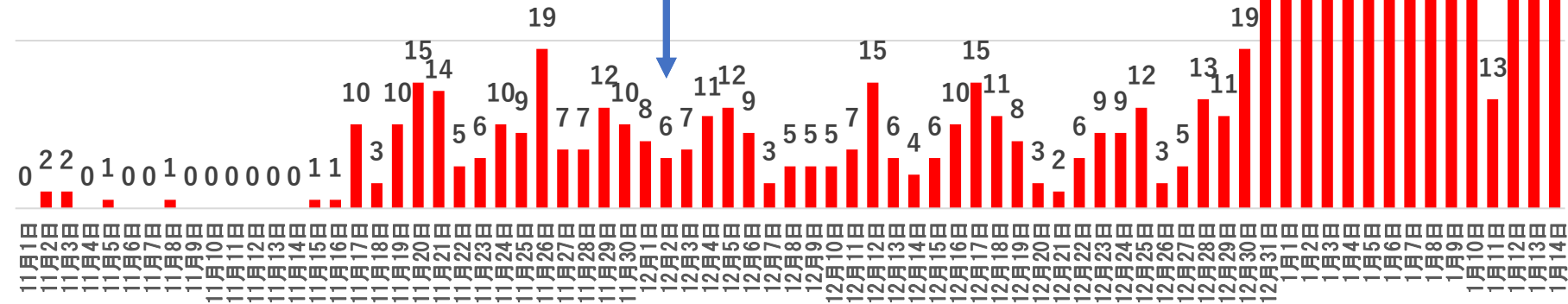
都城・北諸県圏域を感染急増圏域に変更

都城市を感染警戒区域に指定

**12月を
感染拡大防止強化月間に設定**

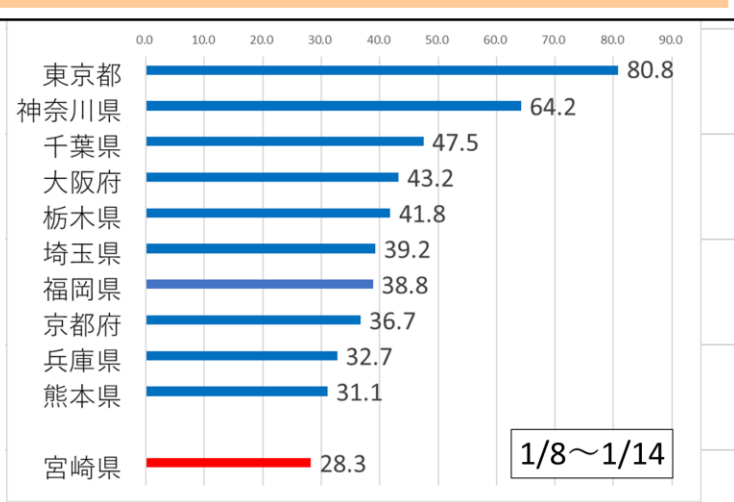
宮崎市を感染警戒区域に指定

100
80
60
40
20
0



本県の直近1週間の人口10万人あたりの感染者数

全国の直近1週間人口10万人あたりの新規感染者数



緊急事態宣言を発令

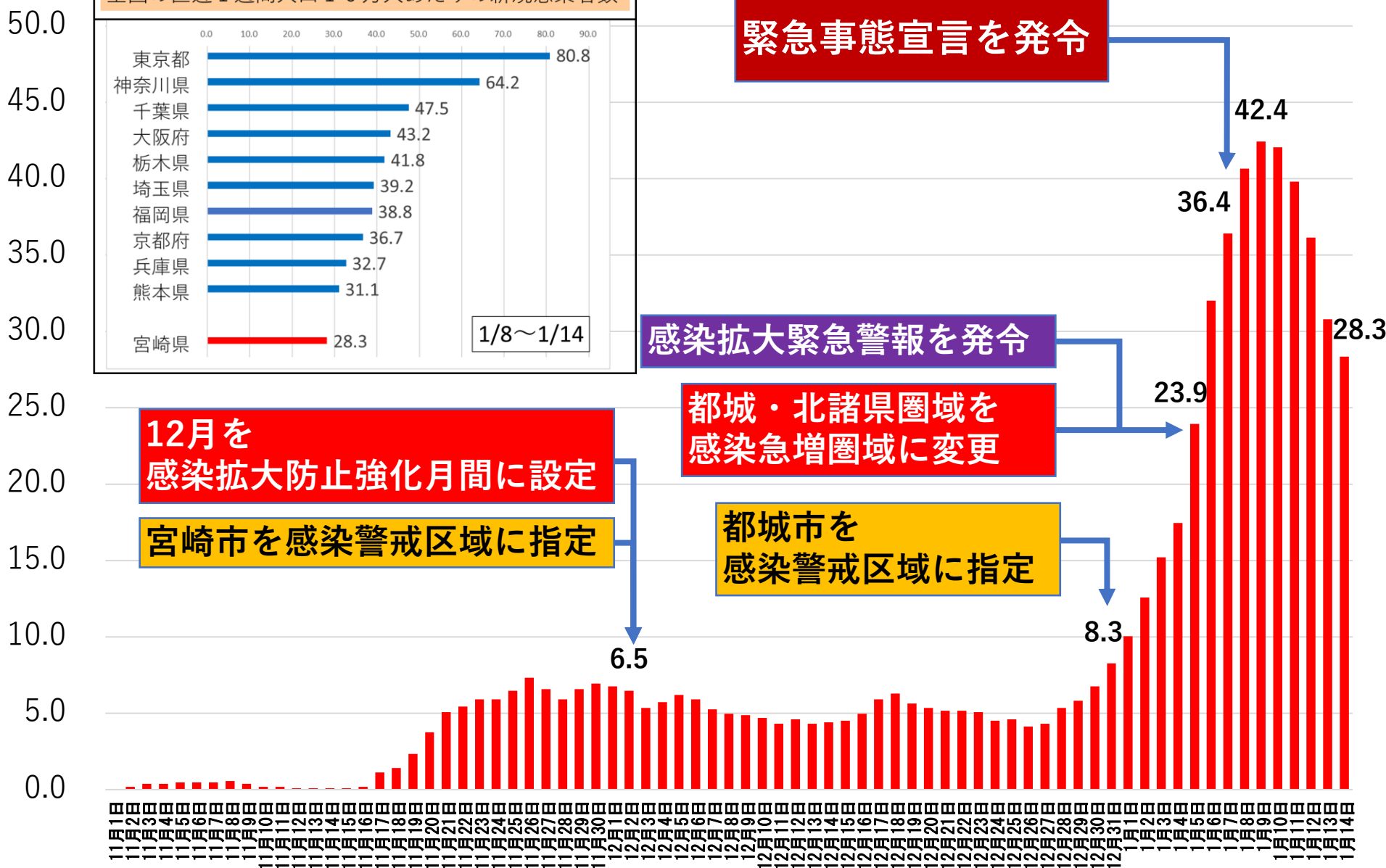
感染拡大緊急警報を発令

**12月を
感染拡大防止強化月間に設定**

宮崎市を感染警戒区域に指定

**都城・北諸県圏域を
感染急増圏域に変更**

**都城市を
感染警戒区域に指定**



新型コロナに関する宮崎県内状況の短期評価（直近2週間）

令和3年1月15日短評(1/1~1/14)

1 感染者数、感染経路等

感染者は、先週の爆発的な急増と比較して今週は微減となったが、依然として高い状況である。面的にも県内3圏域でステージ4、2圏域でステージ3の状況にあり、保険適用検査が増加し、感染経路不明な例が増加している。

2 感染等の特徴

年末年始の人の移動や帰省者等の県外者との往来に端を発した感染が、会食、職場、家族・親族等を通して広がっている。特に、高齢者施設、医療機関、スポーツジム、運動施設など、クラスターが継続している。

3 感染者の状況等

重症者が過去最多、重症化リスクの高い高齢者も増加、また、基礎疾患のある高齢者の死亡が続いている。また、行政検査により無症状者が多く確認されている状況にある。

4 医療提供体制等

医療提供体制のひっ迫が深刻化している。

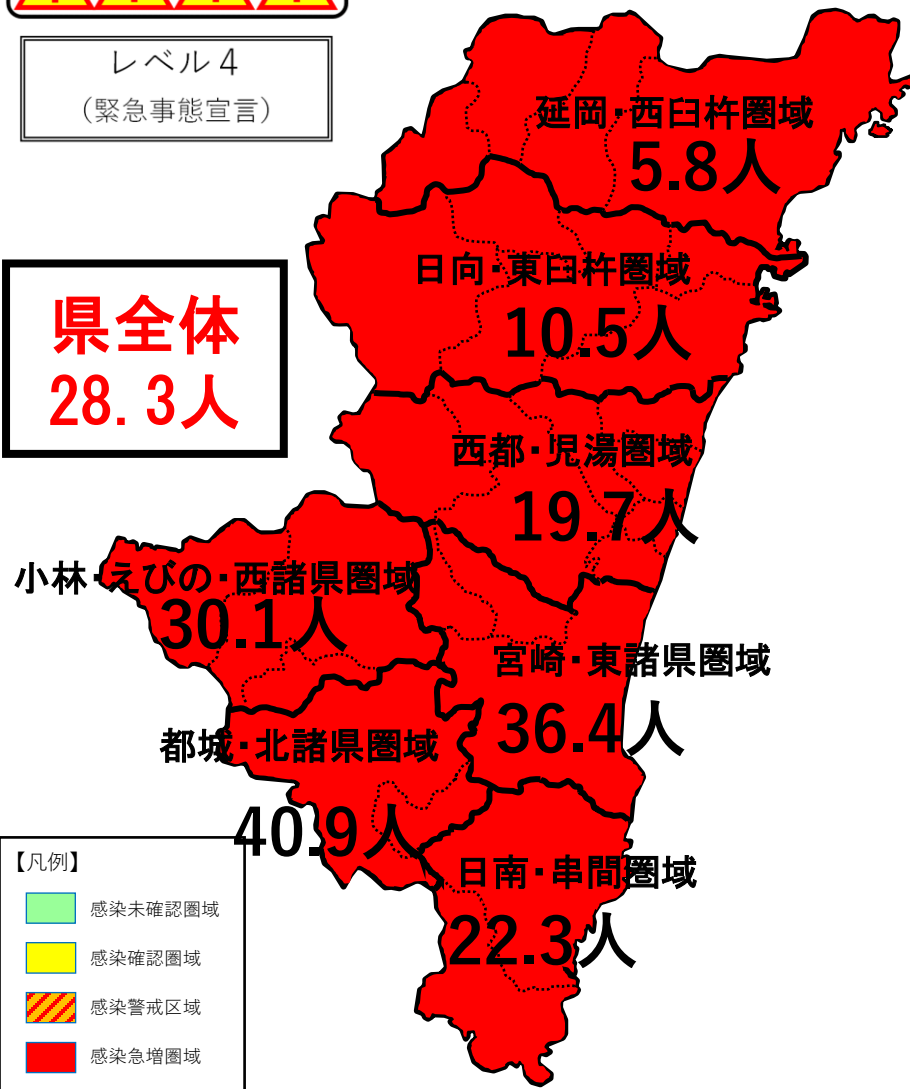
※下線部は、先週からの主な変更箇所

直近1週間の人口10万人当たり感染者数



レベル4
(緊急事態宣言)

県全体
28.3人



【凡例】

- 感染未確認圏域
- 感染確認圏域
- 感染警戒区域
- 感染急増圏域

令和3年1月14日時点（1472例目まで）

本県の感染概況

1. 感染の拡がり（第3波）

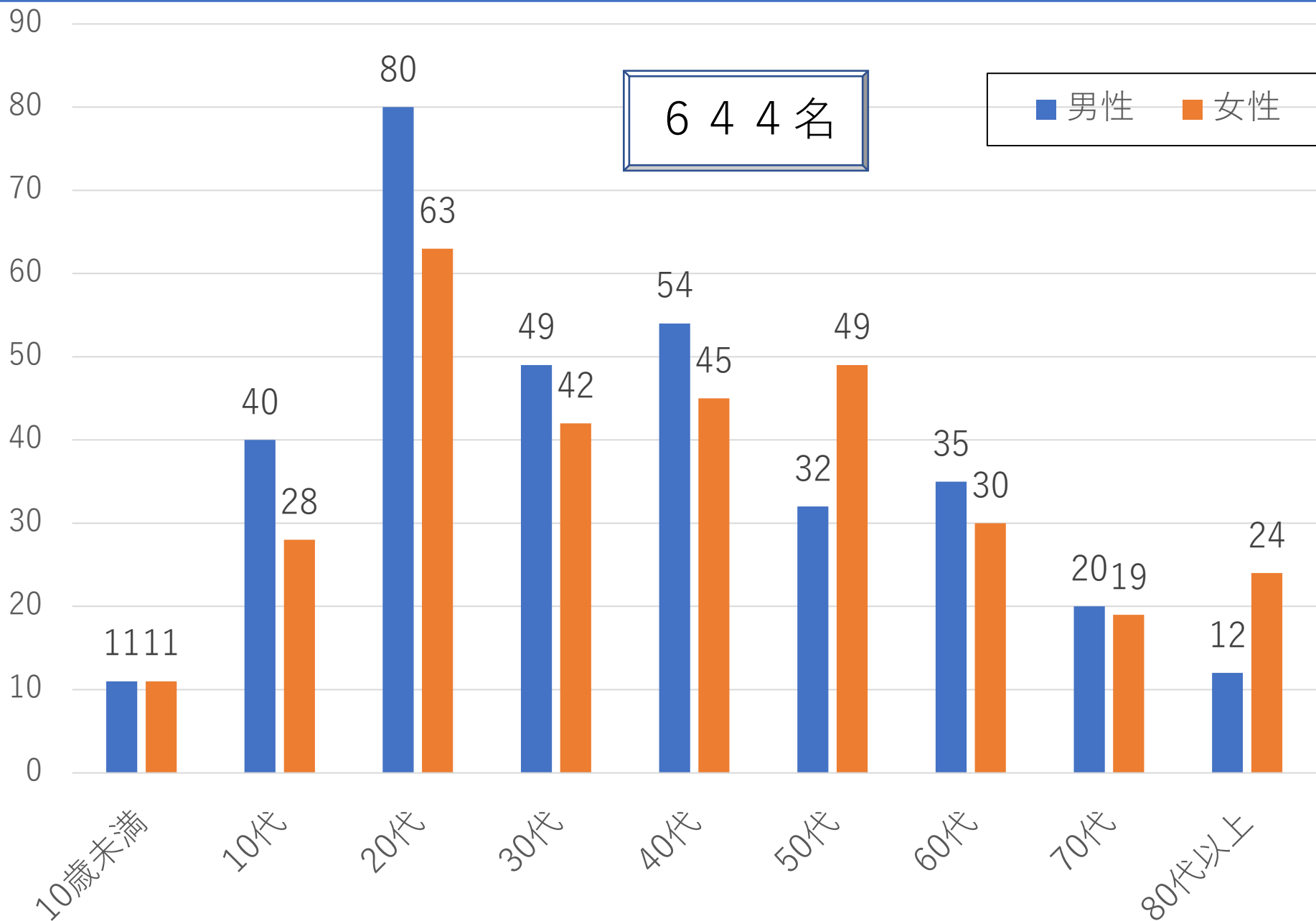
【感染者数（人）】

	11/2 -11/8	11/9 -11/15	11/16 -11/22	11/23 -11/29	11/30 -12/6	12/7 -12/13	12/14 -12/20	12/21 -12/27	12/28 -1/3	1/4 -1/10
県外との往来・接触	4	1	2	5	8	1	6	8	14	31
職場等	1	0	13	9	10	15	4	3	12	37
接待を伴う飲食店等	0	0	35	8	7	9	12	7	16	37
会食等	0	0	2	7	2	1	10	1	12	95
家族・親族	0	0	5	12	14	12	14	12	50	137
学校活動等	0	0	0	0	0	0	0	0	22	33
高齢者施設	0	0	0	24	17	3	5	12	24	7
不明	1	0	1	5	5	5	6	3	11	72
合計	6	1	58	70	63	46	57	46	161	449

2. 感染者の状況

- 年末年始、特に宮崎市、都城市を中心に、県内各地に感染が広がり、爆発的拡大に
 - ・ 帰省者などの県外者との往来・接触によるものが急増し（1次感染）、それが会食等や家族・親族などを通じて、爆発的な感染拡大につながっている（2次感染）
 - ・ 特に、家族・親族内感染が多く、感染経路（推定）のうち最多数を占める
 - ・ 感染経路不明の数が増加し、過去最多となっている

宮崎県における男女・年代別感染者数（1月1日～13日）



もしあなたが感染を広げてしまうと



若い世代は
無症状や軽症が多いと
されていますが・・・



・高齢者や持病のある方は
重症化しやすい！



2021年春季プロ野球、Jリーグキャンプの状況について

1 キャンプの実施について

プロ野球とJリーグ合同設置の新型コロナウイルス対策連絡会議等において専門家チームからの意見も踏まえた上で、万全の対策を
施し予定通りキャンプを実施することで決定。併せて観客等の取扱
については、地元自治体の方針に沿って対応することも決定。

【参考】 キャンプ予定数

○プロ野球

読売巨人軍、福岡ソフトバンクホークス、
埼玉西武ライオンズ、オリックス・バファローズ、
広島東洋カープ（2軍）、東京ヤクルトスワローズ（ファーム）、
東北楽天ゴールデンイーグルス（ファーム）

合計 7 球団

○Jリーグ 17 チーム程度 ※チーム名は調整ができ次第公表。

2 新型コロナウイルス感染症対策

(1) プロ野球、Jリーグの主な対策

○プロ野球

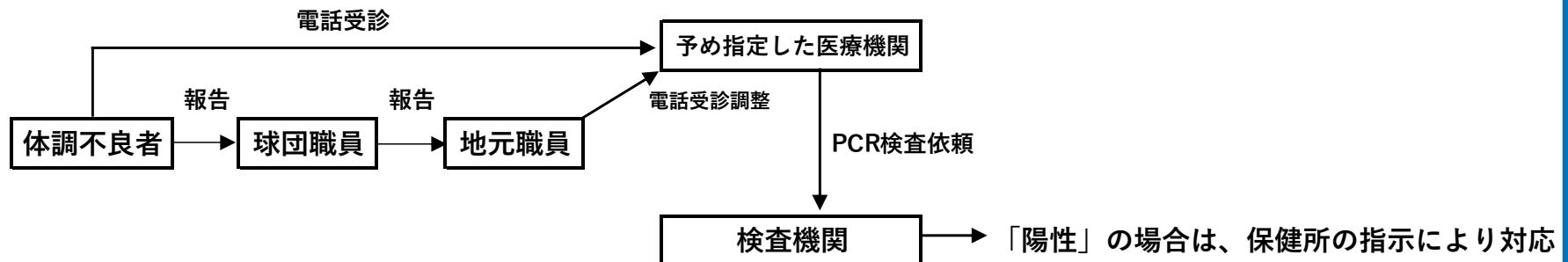
- ①選手、スタッフがキャンプ地入りする前にPCR検査で陰性確認。キャンプイン後も1週間に1回程度、定期的に検査。
- ②球団OBを含む評論家、報道陣にも移動前のPCR検査の要請。
- ③受入自治体や宿泊ホテル関係者等にもPCR検査の要請。
- ④NPB宮崎春季キャンプ新型コロナウイルス感染予防ガイドラインの遵守。

○Jリーグ

- ①選手、スタッフがキャンプ地入りする前にPCR検査で陰性確認。キャンプイン後も1週間に1回程度、定期的に検査。
- ②キャンプ地でのファンサービスの未実施（申し合わせ事項）
- ③Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインの遵守

(2) キャンプ受入市町と連携した主な対策

○フェニックス・リーグでの実績をもとに体調不良者発生時等のスムーズな医療受診体制の確立



3 県・受入市町からの要請事項（受入方針）

現在、国の緊急事態宣言及び本県の緊急事態宣言下であり、キャンプを通じて感染者数を増やさないことが大変重要。

こうしたことから、受入市町とともに、球団・チームに対して要請を実施。

(1) 国の緊急事態宣言期間中又は本県独自の緊急事態宣言期間中

《要請内容》

①無観客でのキャンプ実施

②県民に求めるものと同様の最大限の行動要請の遵守

【行動要請の例】

- ・不要不急の外出自粛、特に20時以降の外出自粛を徹底（トレーニング等を除く）
- ・会食は4人以下、2時間以内 等

(2) なお、(1)のすべての宣言が解除された場合、観客の取扱等については、本県や全国の感染状況を見ながら地元自治体等と連携し改めて検討

※上記(1)の本県独自の緊急事態宣言は、キャンプ地が感染急増圏域（赤圏域）の場合を含む

新型コロナウイルスワクチンへの対応

1 本県における接種スケジュール（イメージ ※1）

2月		3月		4月			5月		
下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
医療従事者向け先行接種※2									
		医療従事者向け優先接種							
		高齢者向け接種券の発行		高齢者向け優先接種					
						その他の方（基礎疾患のある方を優先）向け接種券の発行※3			

県民の皆様には、お住まいの市町村から接種券（クーポン券）が順次配布されます。

※1 スケジュールは、国のワクチンの承認状況によるため、現時点の想定であることに留意。

※2 国主導の1万人程度の医療従事者に対するワクチン先行接種は2月から開始（本県は該当者なし）

※3 その他の方（基礎疾患のある方を優先）については、接種券が届き次第順次接種。

2 県の体制（プロジェクトチームの設置）【1 / 15 付け】

国・市町村、医療機関等と連携してワクチン接種を円滑に推進するため、薬務対策室長を総括（プロジェクトマネージャー）としたプロジェクトチーム（専任3名、兼任6名の9名）を設置

（参考）新型コロナウイルスワクチン接種の概要

- 新型コロナのワクチンは、ファイザー社、アストラゼネカ社、モデルナ社の3社からの供給を予定。
- 新型コロナのワクチンは、国の指示のもと、都道府県の協力により、市町村において予防接種を実施。（接種に関する費用は無料。予防接種により健康被害が生じた場合の救済措置は国が行う。）

県民の皆様

～今しばしの我慢をお願いします～

○「緊急事態宣言」下での行動要請にご協力を！

- ・原則、外出自粛
- ・原則、県外との往来自粛
- ・イベントの中止・延期
- ・会食は4人以下、2時間以内
- ・テレワーク、時差出勤の推奨



○今週末も感染防止対策の徹底を！

- ・マスクを外さない
- ・こまめな手洗いや手指消毒等を徹底する
- ・3つの密を避ける

「緊急事態宣言」

発令中！